

# 横浜市立東俣野小学校 平成31年度 学力向上アクションプラン

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
豊かなかかわりの中で ともに輝く ひがまたっ子	<主体的な学び> <人とのかかわり>

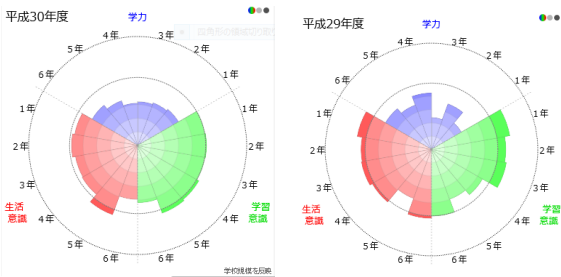
### (2) 中期取組目標

中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すすんで学習に取り組み、自分の考えを表現し、高め合う子どもを育てます。</li> <li>○ 思いやりの心をもって、互いに支え合う子どもを育てます。</li> <li>○ 規則正しい生活を心がけ、心身ともに健やかな子どもを育てます。</li> <li>○ 地域の人や自然とのかかわりを大切にし、ともに生きる子どもを育てます。</li> <li>○ 人とのコミュニケーションを通して、多様性を尊重する子どもを育てます。</li> </ul>

### (3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きて はたらく知	①学習計画や1時間の流れを掲示するなどし、どの子も見通しをもって主体的に学習に取り組めるようにする
担当	②話し合いの視点を明確にしたり、教師の問い返し等を工夫したりすることで、子ども同士の学び合いが深まるようにする。
学校評価部	

## 2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握



### (1) 学力の概要と要因の分析

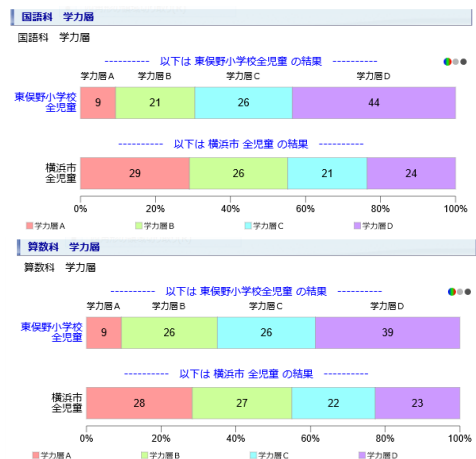
全体的に、横浜市の平均より学力は下回っている。生活意識は、5年が市の平均を上回り、学習意識は、1～5年が市の平均か平均を上回っている。6年は、共に低い状況である。学習意欲が高い学年では、自己意識が高い傾向がみられ、達成感や自己有用感をもつ児童が多い傾向がみられた。

### (2) 経年変化で捉えた分析

学力について、生活意識、学習意識についても昨年度より学年による差が減っている。学力は昨年度かなり低めの結果だった学年も少し上向いてきていると言える。また、本校の児童は、学力に関係なく、しっかり学習意欲をもっている。そのことが、学力の変化にもよい影響を及ぼしていると思われる。

### (3) 国語と算数の学力層で捉えた分析

国語・算数共に学力層Aの割合が低い。半面、学力層Dの割合は国語が44%、算数が39%と市と比べて非常に高い。今年度も算数の少数指導を取り入れたり、サポート学習を進めたりして個に応じた指導を大切にしていきたいと考える。児童一人ひとりのつまづきを丁寧に見取ることができるようにしたい。



### 3 平成31年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆好奇心をもつ</li> <li>◆自分の思いや願いをもつ</li> <li>◆事実を大まかに捉える力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちの気付きから学習課題を設定していくことで、主体的に学習に取り組もうとする意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○係活動や幼稚園との交流を通して、子どもたちの「〇〇したい」という思いや願いを価値付けていくことで、活動への意欲を高める。</li> <li>○教材を視覚化したり、動作を取り入れるなどの体験活動を増やしたりすることで、大まかな事実をとらえやすくする。</li> </ul>
2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆問題を発見する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習全般を通して、人や物とのかかわりの中で自分の思いや考えをもつことのできる場面を位置づける。</li> <li>○様々な体験活動を設定し、好奇心や身近なことから問題を発見する力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験したことを表現する活動を通して、事実を大まかに捉える力を伸ばす。</li> </ul>
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自分の思いや考えをもつ</li> <li>◆問題を理解する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域や特別支援学校とのふれあい活動を通して、問題を見出し友達と協力しながら学び合い、追求していく。</li> <li>○少人数指導を行うことで、児童一人ひとりが安心して学習する環境を整え、学び合おうとする意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあい活動から学んだことを生かし、自分の思いや考えを持つとともに、友達の考えを生かしていけるように指導する。</li> </ul>
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆相手の思いを受け止めて聞く力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験活動を通し自分の思いや考えを明確にする。</li> <li>○図や表を活用して問題を理解する。</li> <li>○相手の考えと自分の考えの共通点や相違点に気づくよう、意識して指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験や資料から自分の思いや考えを明確にする。</li> <li>○経験を生かし、図や表を自分で活用するようにする。</li> </ul>
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆試行錯誤する能力</li> <li>◆互いの考えの違いへの気付き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どの教科においても、主体的に取り組みながら自分の課題を見つけられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どの教科においても、主体的に取り組みながら自分の課題を見つけ、問題解決に向けて色々な方法を試しながら取り組もうとする力を伸ばす。</li> </ul>
6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆問題解決に必要なものを選択する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年間を通して、色々な学習形態を取り入れ、視点を明確にして交流を行うことで、互いの考えの違いに気付いていけるような話し合いをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題解決に向けて色々な方法を試し、自分なりの方法や手段を選択する力を伸ばす。</li> <li>○どの教科においても主体的に取り組み、問題解決の方法を自ら追究・探究し続けようとする意欲を高める。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○交流を通して互いの考えに気付き、友達の意見をふまえて自分の考えを広めたり、深めたりする力を伸ばす。</li> </ul>	
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆基礎基本的な生活習慣の獲得</li> <li>◆身近な事象に積極的に関わる態度</li> <li>◆思いや考えを表現する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年の学習内容に準じながら個々の目標を確認し、めあてが達成できるよう支援する。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○適切な教材・学習環境を工夫し、落ち着いて学習できるようにする。</li> <li>○コミュニケーション能力を高められるよう、人との関わりを持つ機会を作ったり、ロールプレイを通してスキルを身につけられるよう支援したりする。</li> </ul>	

